

9月からの成果を発表

12/19

地域 ICT クラブの成果発表会を実施

山村開発センターにおいて、かね ICT クラブの成果発表会が実施されました。

クラブの参加者それぞれが学習したプログラミングソフトやツールを使い、作成したゲームやロボットを動かすプログラム等について発表をしました。

発表を行った高木友翔さんは「ロボットを動かすのは1度やってみたかったので、楽しかった」と感想を話したほか、メンター(指導者)として参加したシニアパソコンクラブの清英之さんは「勉強を続けて将来は素晴らしいプログラマーになって帰ってきてほしい」と語りました。



●コースの色で命令を認識する「たこロボ」でのレース

12/23

東海地区大会に静岡県代表で出場

中川根中学校が東海地区中学生弓道大会で2位入賞

11月に行われた静岡県弓道新人大会において優勝した中川根中学校弓道部が、名古屋市で開催された東海地区中学生弓道選手権大会に静岡県代表として出場しました。

大会には静岡・愛知・三重・岐阜から合わせて12校が出場、予選リーグの上位8チームによる決勝トーナメントへと進んだ中中弓道部は決勝戦まで勝ち進みましたが、接戦のすえ惜しくも2位という結果になりました。

また、個人戦では西澤翼さんが4位に入賞しました。



●真剣な表情で試合にのぞむ弓道部員たち

病を未然に防ぐための医学

12/25

静岡県社会健康医学研究講演会・研究説明会

文化会館において、県が推進している社会健康医学についての講演会が実施されました。

社会健康医学とは、人生における「健康寿命」を延伸するために「病気になるリスクを調べて予防する」ことにより「介護が必要となる状況を減らす」ことを目的として研究していく予防医学のことで、本町では「緑茶の健康への効果」についての検証を行うことになりました。

過去に行われた同様の研究をもとに、町内の参加者が緑茶パウダーを飲むことによる健康への効果を測定、今後5年間の計画で効果を検証していくこととなります。



●「健康長寿のために」と題した講演会が行われました

「地域防災の要として」 川根本町消防団 出初め式挙行



動画
de
広報

1月6日(日)、中川根中学校において平成31年消防団出初め式が挙行され、町内8つの分団から総勢200人の団員が参加しました。

式典において鈴木敏夫町長は昨年の台風での出動対応にふれ、「迅速な対応で犠牲者を出さず、事態を沈静化できたことに感謝する」と団活動について語り、井口晶彦団長は「消防団員の熱意と献身的な努力に感謝と敬意を表する」とあいさつをしました。

その後、日本消防協会長表彰をはじめとした消防功労者に対する表彰が行われました。

また、11月の消防操法大会に出場した第4分団と第7分団による操法披露、消防車による一斉放水を行い、今年の無火災・無災害を祈願しました。

平成31年表彰対象者

【日本消防協会長表彰】

○精績章
相藤直紀

【静岡県消防協会長表彰】

○功績章・勤続功労章(25年)
和田昭宏・太田克哉・松永慎也・堤孝行
※主だったもののみ抜粋

